

ご担当者様各位

【プレスリリース】(1/2)

公益財団法人 角川文化振興財団 主催

第 59 回 蛇笏賞決定のお知らせ

謹啓 清明の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、弊財団の活動につきましてはご高配を賜り、まことにありがたく存じます。

このたび、2025 年 4 月 18 日（金）に第 59 回「蛇笏賞」の選考会を東京・神楽坂の志満金において開催し、受賞作が決定いたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

なお、第 59 回「遼空賞」は、4 月 5 日（土）の選考会で、花山多佳子氏の歌集『三本のやまぼふし』（砂子屋書房刊）に受賞が決定しております。

皆さま方におかれましては、関係各位をはじめ広くご報知賜りたく、お願い申し上げます。

謹白

2025 年 4 月 18 日

公益財団法人 角川文化振興財団 「遼空賞・蛇笏賞」事務局
担当 村上（TEL：090-9136-5484）住谷（TEL：090-9136-5644）
E-mail: kadokawa-prize@kadokawa-zaidan.or.jp

記

●第 59 回 蛇笏賞

み むらじゅん や

三村純也 氏

たか ま

句集『高天』（2024 年 12 月 朔出版刊）

＊第 6 句集。2015 年から 2022 年までの 378 句を収録。

表 彰

賞状・記念品・副賞 100 万円

贈 呈 式

2025 年 6 月 29 日（日）16 時より

於 ホテルメトロポリタンエドモント（東京・飯田橋）

選考委員選評

2025 年 5 月 23 日（金）発売の角川『俳句』6 月号に掲載予定

選考対象

2024 年 1 月 1 日から同年 12 月 31 日の間に刊行された句集

選考委員

高野ムツオ 高橋睦郎 中村和弘 正木ゆう子（敬称略／50 音順）

最終候補作

下記の 5 作について厳正な審査の結果、受賞作を決定いたしました。

石田郷子『万の枝』（ふらんす堂）／ 谷口智行『海山』（邑書林）／

坪内稔典『リスボンの窓』（ふらんす堂）／ 三村純也『高天』（朔出版）／

宮坂静生『鑑真』（本阿弥書店）〔敬称略・著者 50 音順〕

受賞者プロフィール

三村純也（みむら じゅんや）

略歴

1953年5月4日、大阪府大阪市生まれ。（71歳）

慶應義塾大学大学院博士課程修了。専攻は、中世国文学・芸能史・民俗学・近現代俳句史など。神戸山手大学教授、大阪芸術大学教授を歴任。

中学時代より句作を始める。1972年、高校の地理担当教員・原沢貞水の紹介によりホトトギス系の「山茶花」に入会。下村非文に師事し、清崎敏郎、稲畑汀子の指導を併せて受ける。1997年より「山茶花」主宰を継承。

現在、「山茶花」主宰、俳人協会評議員、日本伝統俳句協会評議員、虚子記念文学館理事、日本文藝家協会会員、大阪俳句史研究会代表理事、俳文学会会員。

句集

『Rugby』 『蜃気楼』 『常行』 『観自在』 『一』^{はじめ}

著書

共著に、『芸文伝承研究―池田彌三郎先生十年祭記念論文』（井口樹生編）、『大阪の俳人たち4』（大阪俳句史研究会編）、『折口信夫事典』（西村享編） など。

受賞歴

2002年 第26回俳人協会新人賞（句集『常行』）

2019年 第34回詩歌文学館賞（句集『一』）

連絡先 ※紙面・誌上・ウェブサイト等での公表はお控え下さい。

住所 〒657-0068 兵庫県神戸市灘区篠原北町 3-16-26

電話・FAX 078-763-3636 携帯 080-2412-8798

以上